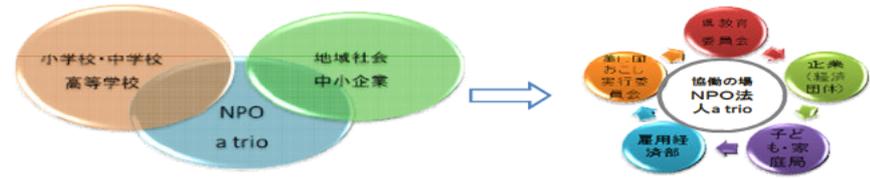
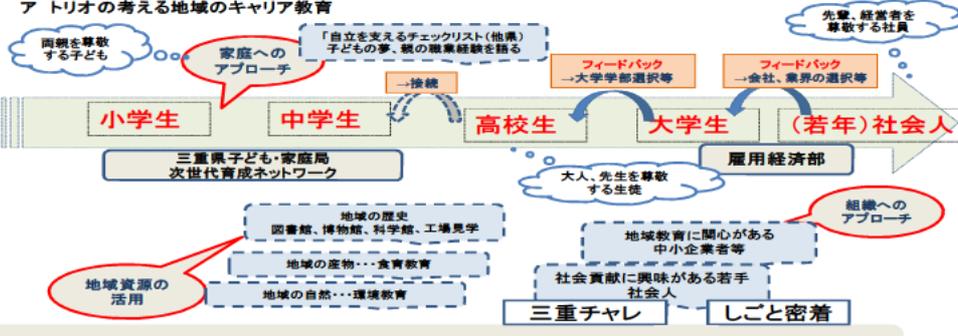
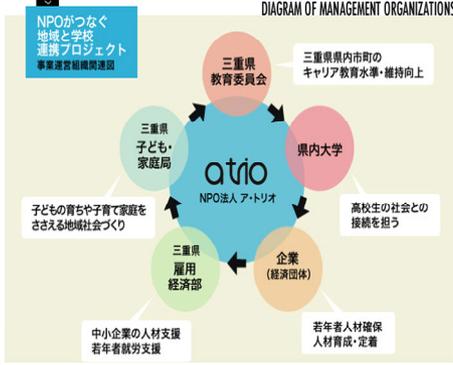


新しい公共支援事業の成果等報告  
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

1 事業実施内容

<p>モデル事業名</p>	<p>NPOがつなぐ地域と学校連携プロジェクト ～教育CSRのネットワークづくり～</p>
<p>分類</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一般枠    <input type="checkbox"/>NPO支援重点化枠</p>
<p>事業実施主体名</p>	<p>特定非営利活動法人 a trio</p>
<p>事業概要</p>	<p>※事業の概要が分かるように、100～150字程度で簡潔にまとめて記載してください。</p> <p>中学校・高校等「働くこと」への意識が培われる学校教育現場と、教育現場との接点が少ない地域の中小企業、地域社会を結ぶコーディネート事業を行う。今年度は、関係部局との協働事業として、広域公募型高校生インターンシップ「三重チャレ」を実施した。</p> <p>今回取組んだ事業の成果を活かし、当法人が県関係部局及び地域の組織と互いの課題を解決するための橋渡しとなって、事業を長期的に進める仕組みを整備していく。</p> <div style="text-align: center;"> <p><b>NPOがつなぐ 地域と学校連携プロジェクト ～教育CSRのネットワークづくり～</b></p> <p>小学校、中学校、高校等「働くこと」への意識が培われる 学校教育現場と地域の中小企業、地域社会を結ぶ コーディネート事業を行う。</p> </div> <p>キャリア教育を地域で → 児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育</p>  <p><b>アトリオの考える地域のキャリア教育</b></p>  <p>オトナとの対等な関係のなかで、自ら体験し、自ら感じて、自ら決定していく 子どもの活動の機会を創っていくことで、三重県内での永続的で社会的な活動が維持される</p> <p>a trioとしての「キャリア教育の定義」世の中の様々な体験を通じて感性を磨き、考え、自発的に行動する力を育む教育。そして自らの「幸せな仕事」を見つけ、物心ともに豊かな人生を作り上げる生涯に渡る教育。</p> <p>a trioとしての「キャリア教育の最終目標」社会全体を良くするという志を持ち、皆で協働しよりよい地域(国)を創り継続させることのできる人をつくること。</p> <p>a trioとしての「キャリア教育の中長期目標」小・中・高校生時に地元の産業、企業に触れ合っ、地域及び社会の環境を理解し、職業観、勤労観を育み長期的に渡って良き社会人として生活できる基礎力を育む。</p>

実施期間	平成 23 年度	-
	平成 24 年度	平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 29 日まで
支援額 (注釈参照)	平成 23 年度	- 円 ※総額のみ記載してください。
	平成 24 年度	※総額及びその内訳を記載してください。 2,500,000 円 【内訳】
		人件費 905,030
		通信費 119,919
		水道光熱費 69,957
		旅費交通費 67,737
		広告宣伝費 553,665
		講師謝金 49,790
		会議費 32,258
		事務消耗品費 60,319
		備品消耗品費 22,758
		新聞図書費 41,779
		地代家賃 600,000
	保険料 1,620	
	諸会費 8,000	
	印刷費 4,460	
	支払い手数料 3,255	
	合計 2,540,547 円 (内 2,500,000 円)	
マルチステークホルダー（会議体）の取組状況	●協働事業参加組織	
	三重県教育委員会事務局 高校教育課 キャリア教育グループ	
	三重県雇用経済部 雇用対策課 若者就労支援グループ	
	三重県健康福祉部子ども・家庭局 子どもの育ち推進課 次世代育成グループ	
	【連携部局】	
	三重県環境生活部男女共同参画・NPO課 NPOグループ	
	三重県地域振興部「美し国おこし・三重」実行委員会	
	●会議の実施状況	
	実施月日	会議の議題
	4月11日	第1回キックオフ会議 アスト津 13時～17時半
4月25日	第2回会議 県庁14時30分～15時30分	
5月14日	関係部署ネットワーク会議 県庁13時～16時まで	
5月25日	関係部署ネットワーク会議 県庁7階	
6月4日	関係部署ネットワーク会議 13時半～15時半まで	
6月19日	関係部署会議 14時～16時半 県庁食堂内	
7月20日	第一回拡大会議 13時半～16時半 吉田山会館特別会議室	

	8月3日	第二回拡大会議 津庁舎6F 13:00時~15:00時
	8月7日	受入企業説明会&研修 13:00~
	8月16日	第三回拡大会議 議会棟3階13114:00~
	8月18日	三重チャレ事前研修
	8月21日~ 24日	三重チャレ実施 企業訪問
	8月24日	高校生&大学生 発表会準備 13:00~
	9月1日	三重チャレ発表会
	9月3日	「三重チャレ」ホームページにて公開報告
	9月4日	子ども・家庭局 次世代育成ネットワーク会議において事例発表
	9月14日	「三重チャレ」振り返り全体会議
	9月24日	関係部署ネットワーク会議 今後の方針決め
	10月9日	協働事業中間発表
	冬休み	しごと密着体験事業実施
	12月14日	NPO室主催 企業経営と地域社会の繋がりを考えるセミナーにおいて事例発表
	2月18日	平成24年度 三重県小学校・中学校・高等学校キャリア教育実践交流会シンポジウムにおいてシンポジスト
	3月13日	実施「しごと密着体験事業」において、雇用経済部 受入企業参加
事業内容	<p>●これまで取り組んできた内容</p> <p>キックオフ会議での協働事業との顔合わせで、地域の中小企業、地域社会を結ぶコーディネート事業の必要性や目的について、話し合いを進める中で、皆のビジョンの共有が始まり、ヒアリングをしていく為にも、まず実践事例をやってみようという話が決まり、広域公募型の高校生インターンシップ「三重チャレ」の実施に繋がった。そして9月1日に関係部局の協力のもと、「三重チャレ」発表会を開催することができた。</p> <p>三重チャレを実施することで、協働事業としてのネットワークもでき、その後、関係部局の方々との協働も進んだ。</p>  <p>「三重チャレ」を実施することによって、生徒の進路選択に効果があり、学校教育現場と地域の企業の接続ができ、地域の中小企業の人材の定着や育成支援につながるものと思われる。本事業は「三重チャレ」後に協働事業部局の1つ県教育委員会の委託事業「しごと密着体験事業」へと繋がり、NPOの協働事業である「三重チャレ」と「しごと密着体験」は合わせてプレゼンや発表を重ねている。</p>	

<p>当初計画（採択時）からの変更点とその理由</p>	<p>●当初（採択時）に計画していた内容から変更したこと</p> <p>当初は、企業に対してはトリオはすでにネットワークを構築しているため、学校教育現場である学校のヒアリング作業に時間がかかるものと思われていた。計画では、そこに重点がおかれていた。</p> <p>キックオフ会議から、何度も関係部局のネットワーク会議を進める中で、協働事業組織の県教育委員会の情報提供もあり、実際に地域資源を活用した教育CSRの事例を実施してみようと、「三重チャレ」実施が決まり、計画が進められ実施した。</p> <p>その上で、9月以降に「三重チャレ」の事例を元に、企業、学校、地域組織に対して計画にあるヒアリング作業を実施していく。</p> <p>また、計画にあった冊子の作成は、より恒久的なものにしようとの話し合いで、ホームページとしてより広報力のあるものとした。</p> <p><a href="http://kyoiku-csr.com/index.html">http://kyoiku-csr.com/index.html</a>  （キャリア教育 三重、教育CSR 三重で検索）</p> <p>教育CSRのHPは、今後、行政を中心にあらゆる組織体のキャリア教育実践事例や様々な分析結果など情報を掲載していく予定である。</p>
<p>成果と課題</p>	<p>●現状の成果と課題</p> <p>上記会議の実施などを経て、皆で手分けして精力的に動き、15社の参加企業、9名の参加高校生で、「三重チャレ」を実施することができた。</p> <div data-bbox="475 1034 912 1370" data-label="Complex-Block">  <p>この夏、未来の自分のための一歩を踏み出してみよう！ 君の挑戦を応援する大人たちが待っている！</p> <p>●三重チャレとは？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人アリオと県(教育委員会/子ども・家庭局/雇用経済部)が協働で行う広域公募型高校生インターンシップ事業</li> <li>・NPOが受入事業所を開設</li> <li>・インターンシップ実施校の生徒も自由に参加</li> <li>・高校生のインターンシップとしては例のない事業所での体験が可能</li> <li>・大学生がサポーターとして参加、高校生のサポートや運営</li> <li>・事前研修を合同で行い、企業研究や目標設定、ビジネスマナーを実施</li> <li>・事後に三重チャレ発表会として高校生や企業担当者の発表会を実施</li> </ul> <p>「三重 教育CSR」で検索してください！</p> </div> <div data-bbox="992 1034 1433 1384" data-label="Figure">  <p>SCHEDULE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9月 9月1日(土)「三重チャレ」発表会 13時～/津庁舎6階 大会議室 (津市役所3-446-34)</li> <li>8月 8月21日(火)～24日(金)「三重チャレ」インターンシップ実施</li> <li>8月 8月18日(土) 高校生事前研修 13時～/鳥子舎1階 101会議室 (津市役所13)</li> <li>8月 8月7日(火) 受入れ企業担当者説明会</li> <li>7月 7月10日(火)より応募受け付け開始</li> </ul> </div> <p>*実施日程</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月7日の受入企業説明会 &amp; 研修</li> <li>8月18日の三重チャレ事前研修</li> <li>8月21日から24日の三重チャレ実施</li> <li>8月24日の高校生振り返り</li> <li>9月1日の三重チャレ発表会実施</li> </ul> <p>*「三重チャレ」実施にあたってのポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「三重チャレ」に参加する企業開拓・受入体制整備においては、トリオの強みを活かした企業との信頼関係の上でプログラム設計をお願いでき、今までにない形での高校生へのインターンシップが構築できた。</li> </ol>



## 三重チャレサポーター



- ・地元企業や経営者と出会える。
- ・地元の人材育成を通じて社会貢献ができる。
- ・ビジネスマナーが身につく。
- ・社会へ一歩を踏み出すことができる。
- ・働くことへのイメージがわく。

① 高校生サポート

② 三重チャレ運営サポート

③ 三重チャレサポーター&インターンシップ受け入れ企業の開拓サポート



2. 雇用経済部の発信で、公立高校以外（民間の高校）への情報提供も実施することができ、参加高校生の多様化を生んだ
3. 子ども・家庭局との協力で、「次世代育成ネットワーク」の場などで事例報告を実施し、多くの企業関係者に事業の発信ができた
4. 県教育委員会の全面的なバックアップ体制の元で、高校生の安心安全が確保でき、また進路指導の先生方との連絡体制もとれた  
その他、県の他部署のバックアップも得られ、事業を進めることができた。

### \* 三重チャレの取組発表

1. 9月3日実施の子ども・家庭局主催行事における「三重チャレ」の事例発表
2. 県教育委員会主催、県内小、中、高校進路指導の先生方とのキャリア教育実践シンポジウムにおける発表
3. 三重県主催「経営戦略としての社会貢献活動」における事例発表

### 【構築できた仕組み等】

実際に「教育CSR」をモデル的に実践したことを通じて、

- ①「教育CSR」実施にあたって必要な取組み（受け入れ企業向け勉強会、生徒向け事前研修会など）のノウハウを得ることができた
- ②地域の企業、行政機関、学校（生徒）をつなぐネットワークの基礎ができた
- ③「教育CSR」とはどのようなことを目指すのか、どのような効果があるのか、などを、事例発表などの機会を通じて地域に発信し、共感者を増やすことができた（認知が広がった）

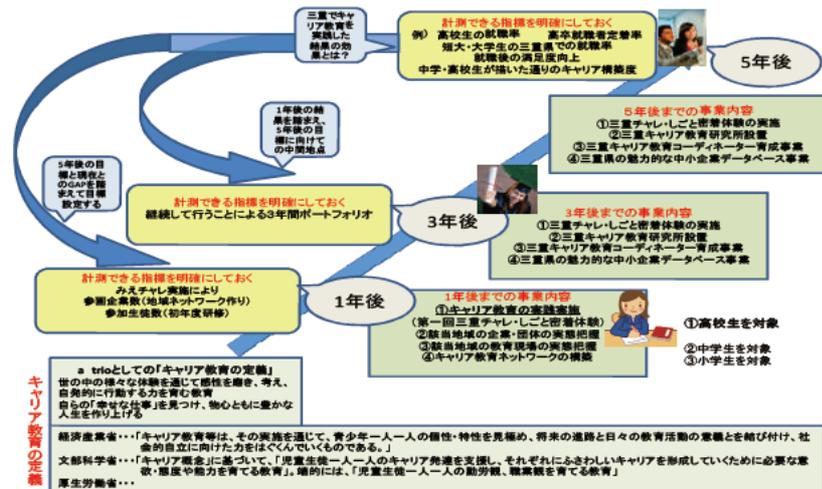
また、モデルとして取り組んだ効果が認められ、平成25年度は三重県教育委員会において「三重チャレ」の仕組みが事業化された。

### 【本事業に関するホームページ】

<http://kyoiku-csr.com/index.html>

（キャリア教育 三重、教育CSR 三重で検索）

平成25年度以降は、アトリオ地域人材育成図に基づいて事業を継続

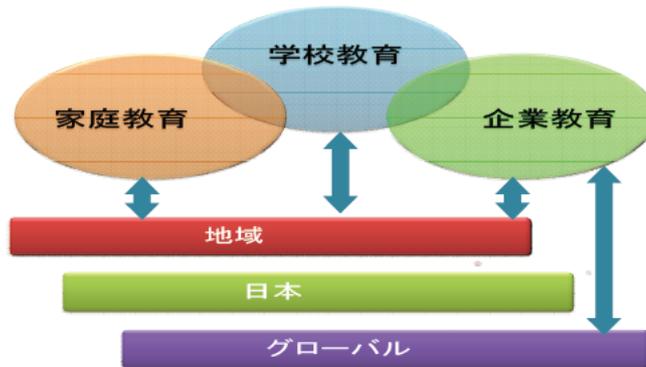


【具体的な取組】

1. 教育CSR事業への関係各部署から委託計画
  - ・雇用経済部：大学生と社会人の接続について  
地元で働くということについての検証
  - ・子ども家庭局：次世代育成ネットワークとの連携
  - ・美し国おこし三重：拡大座談会の実施
  - ・県教育委員会委託事業  
25年度「しごと密着体験」「三重チャレ」実施決定

平成25年度以降  
の見通し

地域教育とは



2. 広域公募型高校生インターンシップ事業「三重チャレ」を継続して行うために企業からのNPOへの会費、寄付を募りNPO法人a trioの基盤強化を目指す。
  - ・三重キャリア教育コーディネーター養成
  - ・三重キャリア教育研究所設置 (三重大学内)

(注) 当該支援額により取得し、又は効用の増加した価格が50万円以上の機械及び器具等がある場合、別葉にて、機械等の名称、価格、管理者及び耐用年数等を明記すること。

2 成果の達成状況等

<p>平成 24 年度に達成しようとする成果</p>	<p>①選定地域において学校と地域社会の連携人的ネットワークが構築されている。 (次年度に向けての会議開始) ②冊子の完成、事例紹介 ・・・教育CSRのHP作成 三重チャレリーフレット作成 ③講演会により教育CSRの概念の浸透が図られる・・・三重チャレ発表会</p>													
<p>具体的な指標の達成状況等</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>当初目標設定</th> <th>平成 25 年 3 月末の達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 訪問および会議人数</td> <td>目標値 (100) / 現状 (500)</td> <td>全体会議 13回 500人</td> </tr> <tr> <td>② 配布先数</td> <td>目標値 (500) / 現状 (200)</td> <td>配布先 200部</td> </tr> <tr> <td>③ 集客人数</td> <td>目標値 (100) / 現状 (80)</td> <td>80名</td> </tr> </tbody> </table>	項目	当初目標設定	平成 25 年 3 月末の達成状況	① 訪問および会議人数	目標値 (100) / 現状 (500)	全体会議 13回 500人	② 配布先数	目標値 (500) / 現状 (200)	配布先 200部	③ 集客人数	目標値 (100) / 現状 (80)	80名	
項目	当初目標設定	平成 25 年 3 月末の達成状況												
① 訪問および会議人数	目標値 (100) / 現状 (500)	全体会議 13回 500人												
② 配布先数	目標値 (500) / 現状 (200)	配布先 200部												
③ 集客人数	目標値 (100) / 現状 (80)	80名												
<p>成果指標の達成状況</p>														
<p>教育CSRのHPアップ 「三重チャレ」リーフレットが完成 三重チャレ発表会が開催 その後のプレゼン発表会、シンポジウム参加</p>														
<p>① ネットワーク構築については、大きなもので13回の会議、その他の打ち合わせも入れたら無数の会議を経て協働事業間でのビジョンの共有、活動の進行を進めてきた。 今後もネットワークは広げていく予定である。</p> <p>② リフレットは参加企業15社の写真を始め、三重チャレの写真を多数使用したため、よい広報ツールとなっている。今後も使用を進めたい(200部)教育CSRの新しいHPを作成した。</p> <p>③ 三重チャレ発表会という形で成果発表をした。(集客80名) 企業、行政、NPO、学校、保護者等、多様な主体の集まる地域教育の実践事例となった。 高校生にとっても、一步踏み出すチャンスの場となった。</p>														
<p>【しごとと密着体験実施】</p>														
<p>※冬休み 三重県教育委員会委託事業 三重県初 広域公募型小・中・高連携「しごとと密着体験」事業実施</p>														

※3月13日 三重県教育委員会委託事業 津高校生「しごと密着体験」事業実施



【実践後の発表】

1. 9月3日実施の子ども・家庭局主催行事における「三重チャレ」の事例発表
2. 県教育委員会主催、県内小、中、高校進路指導の先生方とのキャリア教育実践シンポジウムにおける発表
3. 三重県主催「経営戦略としての社会貢献活動」における発表

達成に向けて行った工夫 または 未達成の原因及び講じた改善策

今後は、県教育委員会、子ども・家庭局、雇用経済部など、今回の協働事業とのネットワークの持続継続を目指し、今後も実践事例を増やしていくつもりである。

企業開拓も進め、15社から30社～50社規模に増やしていく。

教育CSRのHPの充実に努める。

「三重チャレ」「しごと密着体験」を25年度も三重県教育委員会委託で実施決定。

現状の  
自己評価

評価ランク

S : 特に優れた成果が得られた  A : 優れた成果が得られた  
 B : 一定の成果が得られた  C : 限定的であるが成果が得られた  D : 成果が得られなかった  
 (該当する評価にチェックを付けてください)